～ ニューヨーク補習授業校だより ～

JWSNYの爽風

令和３年(2021)
５月１５発行

Breeze
第３号

校長 川崎淳一郎

令和３年度 NY補習授業校をよろしくお願いいたします！

【ニューヨーク日本人教育審議会事務局・教育交流文化センター　様】

・今回は、ニューヨーク補習授業校がお世話になりますお隣の教育関係施設の紹介をします。

審議会事務局は、NYグランドセントラル駅よりメトロノース鉄道（ニューヘブンライン）で約４０分、最寄り駅はニューロッシェル駅です。駅から徒歩５分の所にあるビルの５階になります。ビルは写真①、入り口は「５６」が目印の写真②、エレベーターを降りると見える表示は写真③、右手にある審議会事務所のドアが写真④です。互いに行き来できます。



写真①



【審議会事務局】





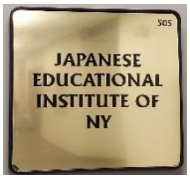
【教育相談室】



写真②



写真③



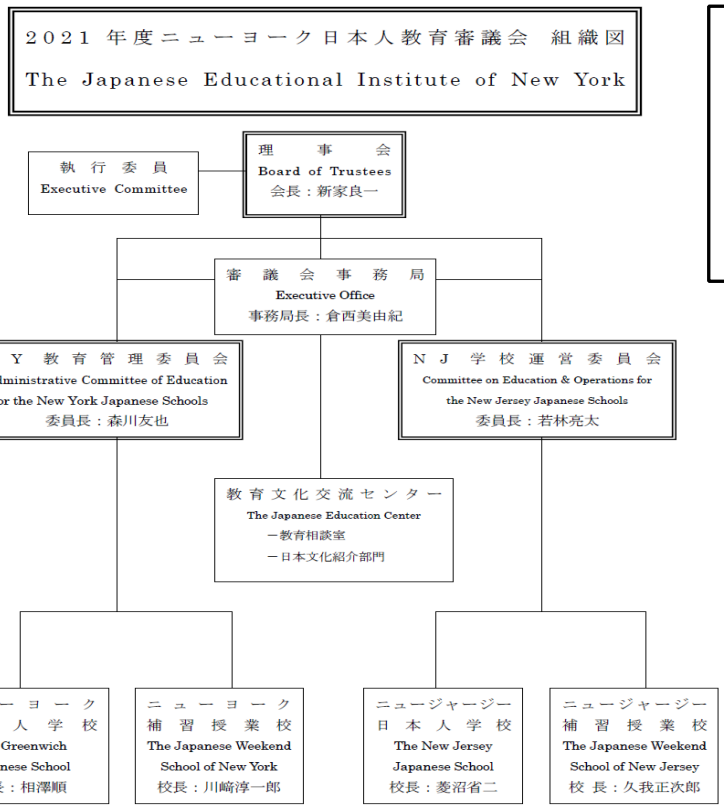


写真④



【教育文化交流センター】

・中は、審議会事務局、教育文化交流センター、教育相談室に分かれています。



〈住　所〉
56 Harrison Street, Suite 505, New Rochelle
NY 10801
〈連絡先〉
電話：914-921-0350
メール：jei@jeiny.org
H　P：https://www.jeiny.org/

・組織図のようにNY日本人教育審議会の下、今回、ご紹介する審議会事務局、教育文化交流センターがあります。
NY補習授業校は、他３校の諸学校と共に審議会、管理委員会、運営委員会から多大なご支援をいただいています。



倉西美由紀　NY 日本人教育審議会事務局長兼 NY 補習校事務長

生まれも育ちも金沢市です。審議会事務局には 2010 年からお世話になっています。3 年前に金魚を飼い始めたことから、ロブスター、巻貝、エビ、各種おさかなとお仲間がどんどん増え、我が家はまるでプチ水族館（プチお寿司屋さん？）。



元気のエネルギーに満ち溢れた補習校が大好きです。

ダイアモンド　こずえ　事務

1998 年から事務局で働いています。現在の職務内容は、従業員給与/ベネフィット・会計・企業寄付など審議会全体に係る実務関連のものがほとんどです。もうとっくに成人した子供 3 人もその昔 NY 補習授業校に通いました。当時は毎週土曜日に新・転入生受付のお手伝いをしていたこともあり、いつも NY 補習授業校は身近に感じております。好きなことは、ピアノ弾くこと、音楽・ミュージカル鑑賞、ワイナリー巡り、美味しいもの食べる・料理すること、庭いじり、Rescued 犬のチャンスとの散歩等々。今後も学校運営がなるべくスムーズにいくよう、陰ながらサポートしていきたいと思います。



瓜阪　恵子　事務

子供たち二人が NY 補習授業校でお世話になり卒業しました。その関係で、補習校のお手伝いをしたご縁があり、今に至っています。会計全般を担当しています。以前は銀行勤めということもあり、数字には気を使って仕事をしています。数字は嘘をつかないと言われ、最後に合うとスッキリして気持ちが軽やかになるのが分かります。好きな旅行、ダンス系ミュージカル、美味しいものを食べる等ですが、今は行かれません。方やボーっとしているのも好きなので、今はこちらです。いつまでもジグソーパズルを完成した時の気持ちを味わえるように数字に関わっていたいと思います。



鄭　俊華（中国西安出身）事務

私は中国の西安という小さな町で生まれました。故郷西安市は京都市とは姉妹都市で、お互いに交換留学生を派遣し、この留学生の一員として派遣されたのが私と日本とのご縁の始まりです。京都で 4 年間の勉強を終え、更に京都にある精密機器メーカーに 4 年間勤めて、色々な面で鍛えられ、様々な人々と出会え、この貴重な財産を抱いて渡米してきました。その後、結婚して、二人の子供に恵まれ、子育てと同時にキャリアを再びピックアップしようと思い、2019 年に審議会とのご縁が結ばれました。まだまだ新人の私にはこれから勉強することは沢山あります。
いつかは遠い故郷西安には帰りたいですが、その日までに皆様にお会いできるのを楽しみにしながら、審議会で全力で頑張ります！ 最後に、川柳一つでこの簡単な自己紹介を終わらせていただきます。「納税で 異国の町も ふるさとに」



森　真佐子　教育相談室教育相談員



教育相談室で 2002 年からサイコロジストとして日本語を話す子どもの教育・発達・心のケアに関するご相談をお受けしてきました。パンデミックにより私たちの生活は大きく変化し、子ども達も親ごさんも、我われ支援者も、様々なチャレンジと向き合うことになりました。今後まだ収束に時間がかかりそうな中、子ども達の笑顔にいつも元気をもらっています。この未曽有の非常時を乗り越えるという経験は、子どもの心によい影響があると私は考えます。心の奥にある自信やレジリエンスを伸ばし、今後の人生で困難やチャレンジに遭遇した時に乗り越えていく心の糧にもなり得ると思います。我われ大人は子どものよい見本となれるよう、セルフケアにも気を配り、彼らをサポートしていきたいものです。相談室では随時無料電話・メール相談を受け付けています。何か気になることがあれば、お気軽にご相談ください（TEL:914-305-2411 Email: info@jec-ny.org）。ご一緒にパンデミックを乗り越えましょう。

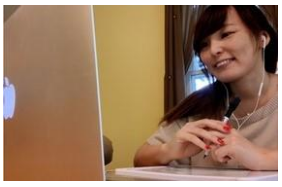
バーンズ亀山静子　教育相談室教育相談員



教育相談室の相談員。スクールサイコロジストであり、特別支援教育も専門としています。補習校は相談室からの派遣として LI 校の担当です。生まれは群馬県前橋市ですが、今となってはすでに人生の半分以上がアメリカ暮らし。この数年はアジアに魅せられていて年に数回日本に仕事で行くたびにもう一足伸ばしてどこかに行っていました。
昨年もアンコールワットに行って帰宅したら COVID-19 の流行となり、そこからはずっと在宅・・・そのため自宅の庭の花を眺めるというゆとり時間を新発見しました。美味しいものも大好き。コロナ太り解消が目下の課題です。

西尾　尚子　教育相談室教育相談員

こんにちは。W 校教育相談員の西尾尚子と申します。教育相談室には１５年以上勤務させていただいております。専門は応用行動分析（ABA）です。私自身も帰国子女でシカゴの補習授業校に通っていたので補習校に通っているみなさんと共感できるところもたくさんあるように思います。



趣味は最近はハイキングにはまっています。今年はギターも始めてみたいなと思っています。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。コロナが落ち着いて、みなさんとまた直接お会いできる日が来るのが待ち遠しいです。

上住　淳子　　教育文化交流センター員

1999 年 から教育文化交流センターで日本文化紹介をする為の教材類貸出、文化紹介の相談などの仕事をしております。依頼があれば着物の着付け、折り紙、墨絵など指導のアレンジ、お手伝いをさせて頂くこともあります。毎年お正月に補習校の先生方、ご父兄による日本の遊びを学ぶ催しに貸出をし、生徒達をはじめ、皆さんアメリカで改めて日本の文化にふれ、楽しい思いをしていると聞いております。趣味は音楽鑑賞、旅行、手芸全般、編物、料理などで、茶道や墨絵は現在先生について習っております。新しいことに出会えたらなんでもトライしたい方で、最近刺し子の布巾に出会い、その愛らしさに魅せられて、刺し子を始めたいと思っております。関西出身なので食べる事も大好きです。月曜日出勤なので、補習校の皆様とあまりお会いする機会もございませんが、よろしくお願いいたします。

